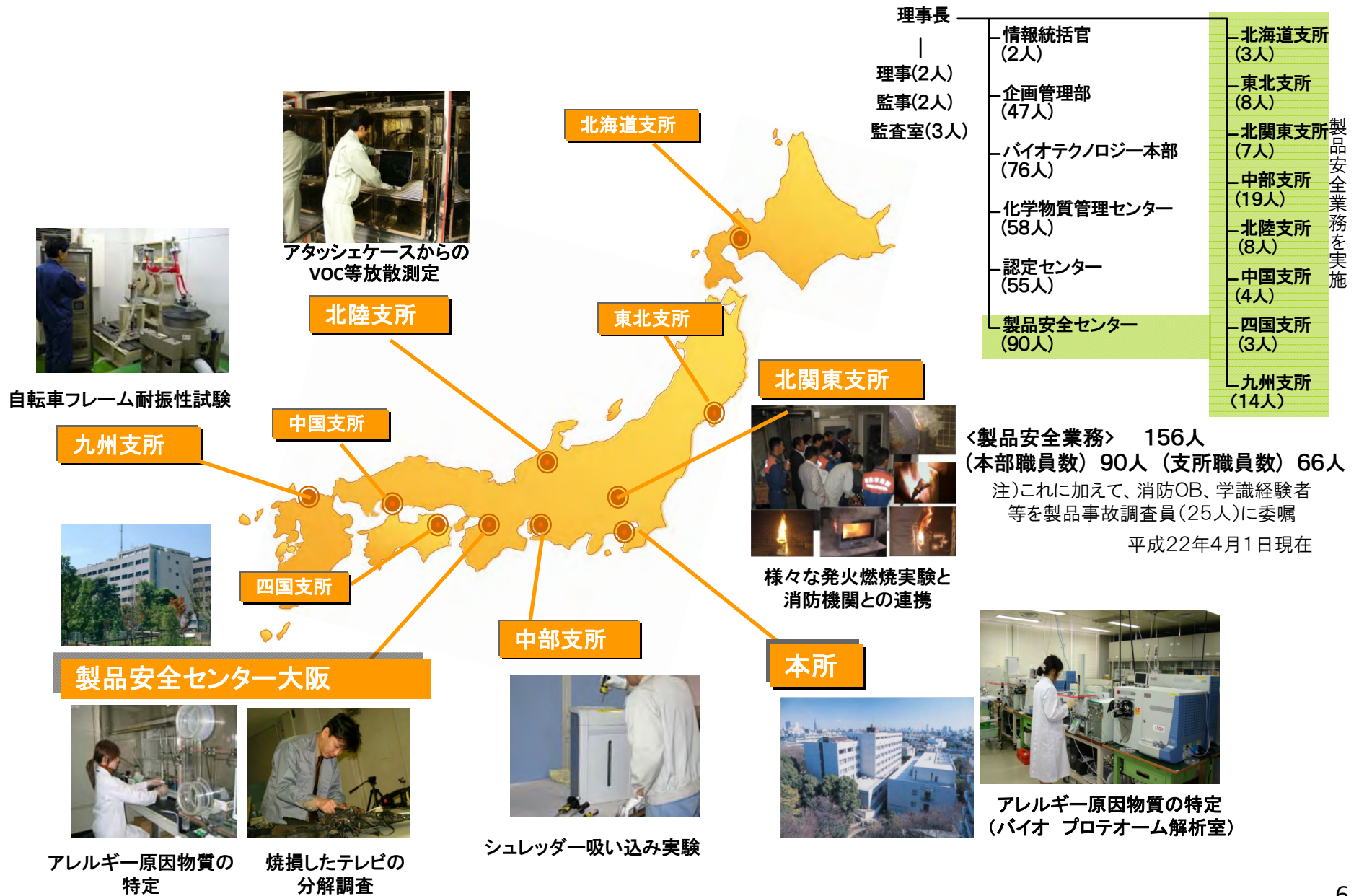


# 製品安全業務の実施体制



# 効果的な業務分担

## 統括部署

### ●センター大阪：全分野

(原因究明からとりまとめまで。製品安全分野の中心(事故調査、立入検査等、個別実務のMETIとの調整等を含む。))

### ●センター東京：全分野

(事故が最も多い(全体の2割)首都圏の事故原因究明を実施。本所としてセンター大阪を補完すべく平成21年度末に各種試験室を新規に整備(METI他、省庁の窓口含む)。他部門との連携調整。)

※その他、センター東京においては、製品安全確保のための標準化、電気用品安全法技術基準の国際整合化の促進等の事業を展開。

## 支所の基本的機能

地元の消防、警察、消費生活センターと連携。地元機関との情報ネットワークを作るとともに、初動調査により原因究明の精度を向上させている。

## 機能特化支所

NITEの人的資源を有効に活用するため、各支所が蓄積してきた知見をもとに業務を特化。組織全体として、専門的に対応できるよう有機的な連携を実施。

- 北関東支所：燃焼分野、●中部支所：電気分野、●北陸支所：化学分野、●九州支所：機械分野

# NITE事故原因究明結果等の行政施策反映事例(H19~21年度)



## 電気用品安全法

品名	事故事例	反映内容
文書裁断機(シュレッダー)	幼児が誤って文書投入口に手を入れ、指を切断する事故が発生	・技術基準省令の改正(平成19年度) 構造確認のために子供の指を想定した試験指を新たに規定
電気ストーブ	リモコン付き電気ストーブが他の製品(テレビ、ビデオ等)のリモコン操作によって誤作動する事故が多数発生	・技術基準省令の改正(平成19年度) リモコンで点灯できない規定に変更
リチウムイオン蓄電池	ノートパソコンや携帯電話に搭載されるリチウムイオン蓄電池の発煙・発火事故が多数発生	・法改正(平成20年度) エネルギー密度の大きいリチウムイオン電池を新たに品目追加 ・技術基準省令の策定(平成20年度) リチウムイオン電池に対する試験方法及び基準を新たに規定
電気ストーブ	電気ストーブに使用による揮発性化学物質放散による頭痛や気が悪くなる事故が発生	・技術基準省令の改正(平成21年度) 揮発性化学物質(VOC)に対する試験方法及び基準を新たに規定
電気ストーブ	並列使用されたヒーター出力の強弱切替用の整流素子(ダイオード)の不具合によって発火する事故が多数発生	・技術基準省令の改正(平成21年度) 並列使用する電力調整用ダイオードの容量及び異常温度上昇を新たに規定
電気ストーブ等	自動首振り部の内部配線の屈曲耐久性不足により発火する事故が多数発生	・技術基準省令の改正(平成21年度) 曲げ試験回数を使用実態に応じた回数に変更
複写機等	電源コードの抜き差しにより機器用差し込み部(インレット)にストレスが加わり、はんだクラックが生じて発煙・発火する事故が多数発生	・技術基準省令の改正(平成21年度) 機器用インレットのはんだ付け部に機械的応力が加わらない構造を新たに規定
エアコン(室外機)等	大電力回路を有する製品のプリント基板から発火する事故が多数発生	・技術基準省令の改正(平成21年度) エアコン(室外機)等一定電流を超えるプリント基板の難燃化を新たに規定
照明器具	照明器具の安定器の巻線表面の絶縁物が経年劣化により絶縁化し発煙・発火する事故が多数発生	・技術基準省令の改正(平成21年度) 照明器具に使用される銅鉄式安定器に耐火性を新たに規定
電気洗濯機等	電気機器用コンデンサの不良により内部の酸化が進行して設計上の電気抵抗が生じ発煙・発火する事故が多数発生	・技術基準省令の改正(平成21年度) 消費電力が比較的大きい製品のコンデンサを保安装置内蔵又は保安機構付きとすることを新たに規定
電気冷蔵庫等	電源プラグがコンセントに長期間差し込まれたままの状態ドラッキング現象による発火の事故が多数発生	・技術基準省令の改正(平成21年度) 電気冷蔵庫、冷凍庫の電源プラグに耐ドラッキング性能を新たに規定
電気洗濯機	脱水槽の回転が完全に停止する前に手を入れたため指を切断する事故が多数発生	・技術基準省令の改正(平成21年度) 脱水機能を有する電気洗濯機、電気脱水機全体に対して蓋ロック機構の装備を新たに規定
浴室電気乾燥機	電源電線と屋内配線を手より接続等の不適切な接続をすること発火する事故が多数発生	・技術基準省令の改正(平成21年度) 接続方式を連結端子等を用いる方法とすることを新たに規定
扇風機/エアコン/換気扇/洗濯機/ブラウン管テレビ	扇風機等長期使用によって出火する事故が多数発生	・技術基準省令の改正(平成21年度) 設計上の標準使用期間及び経年劣化についての注意喚起の表示を新たに規定
電熱シート	保温性の高い布団等を床に置いた状態で長時間使用したため、電熱シートの一部が異常過熱する事故が多数発生	・技術基準省令の改正(平成21年度) 実際の施工状態を模擬した試験構造物を用いた温度上昇試験等を新たに規定

家庭用テーブルタップコードセット(仮称)	コードが繰り返し椅子の下敷きとなったこと等により、コード内の芯線が半断線状態となり発熱し、被覆を溶かして異極間でスパークし、発火・延焼が多数発生	政令の改正:「家庭用テーブルタップコードセット(仮称)」を新たに特定電気用品に指定
電気掃除機	使用中の電気掃除機の差込みプラグ付近から火花が発生して発煙し、プラグを抜こうとした際に軽い火傷を負う事故が多数発生	政令の改正:電気掃除機の規制の上限値である消費電力1000Wを一般家庭用のものに限り廃止するよう政令を改正

## 消費生活用製品安全法

品名	事故事例	反映内容
消費生活用製品	石油温風暖房機のCO事故が多数発生 ガス給湯器のCO事故が多数発生 シュレッダーによる子供の指切断	・法改正(平成19年度) 製品事故情報報告・公表制度の導入
家庭用の圧力なべ	圧力鍋を開蓋した場合に内容物が噴出し火傷する事故が多数発生	・消安法の技術基準省令改正(平成22年度) ・SG基準改正(平成22年度) 開蓋力試験の圧力条件を9.8kPaから5kPaに改正
瞬間湯沸器(都市ガス用、LPガス用) 風呂釜(都市ガス用、LPガス用) 石油給湯機 石油風呂釜 密閉燃焼式(FF式)石油温風暖房機 ビルトイン式電気食器洗機 浴室用電気乾燥機 ガス給湯暖房機	FF式石油ストーブの長期使用による部品劣化に起因するCO中毒によって死亡する事故等が多数発生	・法改正(平成21年度) 長期使用製品安全点検制度の品目として新たに品目追加

## ガス事業法/液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律

品名	事故事例	反映内容
ガスこまろ	天ぷら調理中の失念・放置による火災が多数発生	・技術基準省令の改正(平成20年度) 2口以上を有するこまろの全口のバーナーに調理油過熱防止装置と立ち消え安全装置の装着を新たに規定

## 薬事法

品名	事故事例	反映内容
カラーコンタクトレンズ	カラーコンタクトレンズを装着して炎症等を起こす事故が多数発生	・政令改正(平成21年度) 度付でないおしゃれ用カラーコンタクトレンズを新たに品目追加

## 日本工業規格(JIS)

品名	事故事例	反映内容
サイドレール	サイドレールのすき間で首が挟まり死亡する等の事故が多数発生	・JIS規格基準改正(平成21年度) サイドレール同士、ベッド用すりりとヘッドボード等の隙間に対する試験方法を改正
電動車いす	乗車中に縁石に乗り上げ転倒、又は溝に転落し死傷する等の事故が多数発生	・JIS規格基準改正(平成21年度) 手押し走行装置及び動的安定性能の表示を新たに規定